

「曜変天目茶壺」

無限の星がきらめく銀河か、可憐な花々が咲き乱れる大自然の夜空かー。これぞ、いま大注目の三菱財閥が所持する国宝に迫る奇跡の傑作です！

五百以上焼き上げても成功はわずか1、2点！

その中から土渕氏が厳選した極上品のみをお届けします！

**確保数
2**



■素材:陶磁器
■寸法(約):高さ7×直径12.3cm、重さ600g
■龍村織の高級仕覆および
隅柱付き、箱書き入り二重箱付き
※写真は光を当てて撮影しています。
※一点一点、大きさや模様、
色合いなどが微妙に異なります。
※確保数に達した場合はお時間をお頂戴します。



どうあん
陶藝四代目当主 土渕善亞貴 略歴
昭和55年生まれ。同志社大学文学部美術及び芸術学専攻。卒業後、先代の父である善英氏に師事。平成22年、陶藝四代目当主になる。平成30年、曜変天目を完成。翌年、京都東福寺に曜変天目を奉納、また、経済産業大臣賞受賞。その作品はMIHO MUSEUMなどにも収蔵されている。いま最も注目されるまさしく陶芸界の革命児である。



飽くなき執念が生んだ奇跡の歴史的快挙

■三菱財閥の静嘉堂文庫美術館の移転に伴い、世界に3点しか存在しない国宝・曜変天目も新天地でのお披露目が

決定。織田信長らが愛した至宝に注目が集まっています。そして、この陶芸史上最大の謎を解明・再現した現代の偉才が京焼の窯元である陶藝の四代目当主・土渕善亞貴氏にほかなりません。経済産業大臣賞等の栄誉に沿し、東福寺に作品を奉納した実績者と聞けば「曜変天目茶壺」が

正真正銘の本物だとして納得いただけるはずです。

■その美しさたるや、幾星霜を煌めき続ける星に彩られた銀河か、可憐な花々が咲き乱れる大自然の夜空か。漆黒の見込みに広がる斑紋が織りなす世界には角

度によって、紫、青、黄、銀、瑠璃などに変化する光彩が現れます。この歴史的快挙は三千から四千の

「窯の微妙な環境の違いで曜変は奇跡的に起こる。そのため、焼成温度や酸素濃度を変えられる窯を三基、実際にご愛用いただけます。鉛を一切用いておらず、境内の銀河を愛でながら、召し上がるお茶の味は格別！」

釉薬の調合と焼成方法を試みることでようやく実現したのです。

頒布価格(税込)『曜変天目茶壺』

月々 52,764円×24回(計 1,266,336円)(実質年率 13.91%) 一括 1,100,000円

お申込み方法 ハガキ・FAX・ネットまたは電話で、お申込みください。

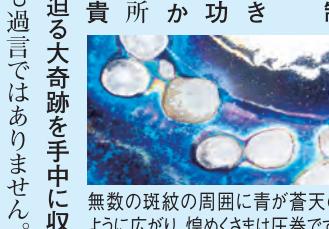
切手	郵便はがき
140-8536	住所
東京書芸館	①「曜変天目茶壺」
郵便番号	②③④⑤⑥⑦
封筒の裏面に記入して下さい	⑧

FAX 03-3762-7609 フリーダイヤル 0120-807-577

芸術と文化の殿堂 100周年
東京書芸館

〒140-8536 東京都品川区
南大井3-28-10

国宝に迫る奇跡の輝きはこれら 東京書芸館 検索



無数の斑紋の周囲に青が蒼天のように広がり、煌めくさまは圧巻です！